

2023 年 7 月 14 日

狛江市長 様

豊かな狛江をつくる市民の会

## 2024 年度予算編成に関する要望書

- 1, 「狛江市市民参加と市民協働の推進に関する基本条例」を遵守して、中央図書館分割・移転計画を中止し、市民センター改修と別棟増築を含め現在地での充実と、郷土資料館を含む複合施設整備など今後の建て替え計画を市民参加・協働で検討してください。
  
- 2, 物価高騰のもと、生活に困窮している方々に経済的支援を強めてください。
  - ・国民健康保険税の値上げを中止し、今後の値上げ計画を見直してください。
  - ・介護保険料の値上げを抑制し、低所得者の利用料軽減制度をつくってください。
  - ・ひとり親家庭及び子育て家庭、若者、高齢者等への家賃補助制度をつくってください。
  - ・高齢者の補聴器購入費助成制度をつくり、装着に習熟できるようケアセンターをつくってください。
  
3. 子どもたちのために
  - ・子どもの権利条例を制定してください。
  - ・学童クラブの待機児をゼロにしてください。
  - ・全小中学校の女子トイレに生理用品を常備してください。
  - ・国や都に支援を求めることを含めて、学校給食費の小中学生全員無料化の実現へ取り組みを強めてください。
  - ・所得制限を撤廃し、18歳までの医療費を無料化してください。
  
4. 市民の健康のため調布・狛江に保健所を復活させるため国や都に強く働きかけてください。
  
- 5, 健康保険証廃止・マイナンバーカード一体化は、国民皆保険を壊し、市および医療機関の事務負担が増え、市民が不便になるので、健康保険証をこれまで通り使えるように、国に求めてください。
  
- 6, 有機フッ素化合物（PFAS）の地下水等への汚染の実態を明らかにし、必要な対応をとってください。
  
- 7, 自衛隊に対し行っている本人同意を得ない個人情報の提供をやめてください。

- 8, だれもが生きやすい泊江をつくるためパートナーシップ制度を導入し、性的マイノリティの現状を理解した行政サービス・生活支援策を実施してください。
  
- 9, バス減便・路線廃止等で生じている交通不便地域に対し市としての対応を検討してください。
  
- 10、商工業、農業の振興をはかり活気と賑わいのあるまちにするため
  - ・住宅リフォーム助成制度、店舗リニューアル助成制度をつくってください。
  - ・公契約条例をつくり公共事業で働く下請け労働者の賃金を上げててください。
  
11. 気候危機打開へ再生可能エネルギーの利用拡大と省エネの取り組みを
  - ・2030年までのCO<sub>2</sub>削減目標を2010年比で60%に上げ、国や都の施策とも連携し、市の施策全般にわたり具体的対策を推進してください。
  - ・公共施設の電力購入は再生可能エネルギー100%の事業者からとし、市内の事業所にも再生可能エネルギーの利用を働きかけてください。
  - ・初期費用ゼロのPPA事業等を参考に、市内の公共施設等での太陽光パネル設置事業を促進、市内の事業所にも活用を働きかけてください。
  - ・市内農地でのソーラーシェアリング事業を検討し、生産緑地での実施が可能となるよう政府に働きかけてください。
  - ・原発ゼロ、石炭火力の段階的廃止、再生可能エネルギーの抜本的拡大を政府に働きかけてください。
  
12. 災害死者ゼロ・浸水被害ゼロをめざし、災害対策を抜本的に強化してください
  - ・浸水被害軽減総合計画で、常設の排水ポンプ設置や貯留施設の整備など具体的対策を遅滞なく推進してください。
  - ・避難行動要配慮者の避難をより安全敏速に行えるよう移動支援の強化、福祉避難所の体制強化など促進してください。
  - ・自動起動装置付き防災ラジオの貸し出し対象者を要配慮者全体に拡大し、一般市民も利用できるよう購入費助成制度を創設してください。
  - ・防災学校を開設し地域の防災リーダーを養成し、住民参加で地域の防災訓練と地区防災計画をすすめてください。
  
13. ロシアのウクライナ侵略即時中止を求め、泊江市平和都市宣言にもとづき、憲法9条を守り核兵器禁止条約への日本の参加を求めてください